

# 警察署再編へ

## 7700万円を計上

道警

道警は19日、2016年度道予算のうち、道警関係分を発表した。総額は1305億8千万円で、前年度

当初比1・8%増。夕張、三笠、沼田の3署を17年4月に隣接警察署に統合する再編整備費として7700万円を盛り込んだ。

道警の再編計画では、夕張、三笠、沼田の3署を17年4月1日付で、それぞれ栗山、岩見沢、深川の各警

署の分庁舎にする。再編整備費は警察署の名称変更や機能集約に伴う経費で、110番通報受理や運転免許更新などのシステムを更新して、各警察署や交番、駐在所の看板を掛け替える。道警は砂川、美深西署についても「4～5年先」をめどに滝川、名寄の両署にそれぞれ統合する計画で、今後、住民説明会を開催する。

捜査関連ではストーカーやドメスティックバイオレ

ンス(DV)被害や特殊詐欺事件、国際テロなどへの対応強化に向け、警察官35人を増員する経費に1億5800万円を計上した。人件費は増員分を含め1050億9千万円で全体の8割を占めた。